

十勝岳火山防災講演会

～1988年の十勝岳噴火から30年目を迎えて～

日時：平成30年6月28日（木）午後6時30分～午後8時30分

場所：上富良野町セントラルプラザ（2F 集会室）

《プログラム》

1 開会挨拶

十勝岳火山防災協議会 会長 上富良野町長 向山 富夫 氏

2 講 演

(1) 『十勝岳 1988年噴火 30周年に考える』(40分)

北海道大学名誉教授 岡田 弘 氏

(2) 『グアテマラ国フエゴ火山の最近の災害』(30分)

グアテマラ：国家防災調整局事務局(SE-CONRED)

チグナ・ジュケ・ウィリアム・フランシスコ

マルドナード・モレーノ・エディ・フアン・ホセ

(3) 『先人たちの被災の歴史をこれからは生かす』(30分)

NPO 法人 環境ボランティア野山人 代表

北海道科学大学客員教授 佐川 泰正 氏

3 まとめにかえて

JICA 火山防災能力強化コース担当

北翔大学教育文化学部教育学科 准教授 横山 光 氏

講師紹介



北海道大学名誉教授：火山学(噴火予知)・地震学・減災基礎科学(危機対応・減災コミュニケーション)

壮瞥町防災学識アドバイザー

洞爺湖有珠山ユネスコ世界ジオパーク科学顧問

旭川市科学館サイパル名誉館長

NPO法人 環境防災総合政策研究機構 理事 岡田 弘 氏

1943 年生まれ

「地球をよく知り、地球と仲良く」、「まだまだ可能な減災をめざせ」が信念。



グアテマラ：国家防災調整局事務局(SE-CONRED)

チグナ・シュケ・ウィリアム・フランシスコ

1987 年生まれ

・コミュニティに火山のリスクや危険を伝えたり、地元のコーディネーターによる災害時の組織化、コミュニティや生徒のケアを担当。

・火山活動や自然災害の情報について学びたい。



マルドナード・モレーノ・エディ・フアン・ホセ

1984 年生まれ

・2014 年のサンティアギート火山噴火に直面し、知識不足により適切な準備や組織化、計画が無ければ地域住民の死を招くと実感した。



NPO法人 環境ボランティア野山人 代表

北海道科学大学客員教授

上富良野町商工会 会長

かみふらのフットパス愛好会 会長

「泥流地帯」映画化を進める会 会長

株式会社 佐川建設 代表取締役 佐川 泰正 氏

1953 年生まれ